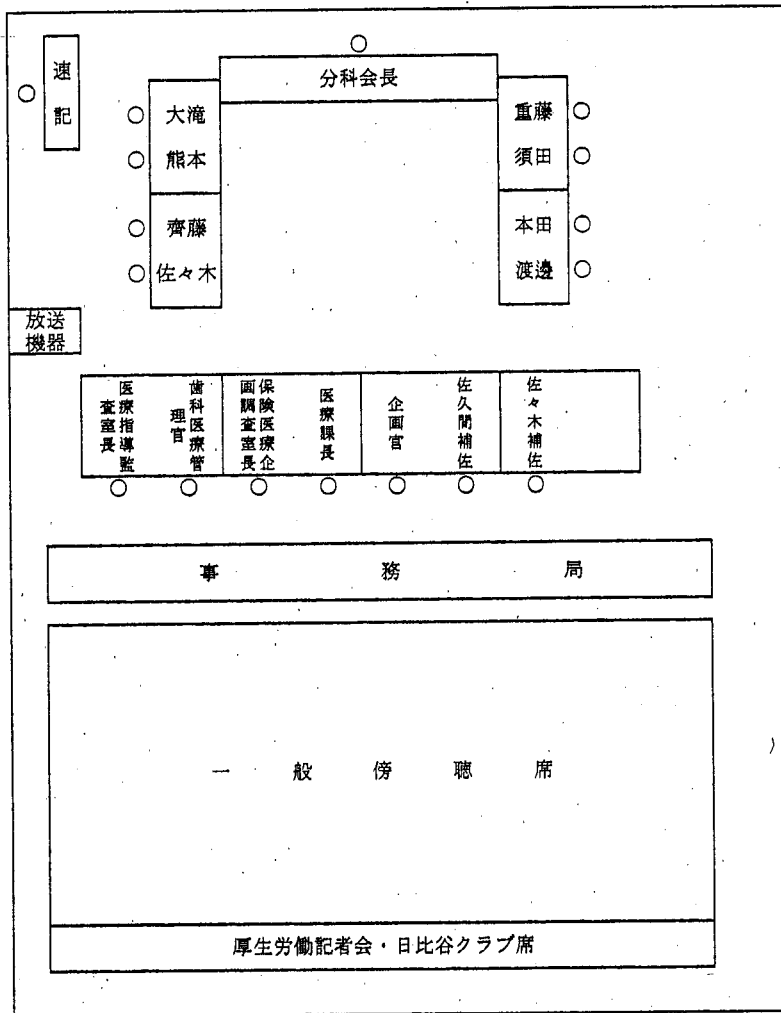


(会議名) 診療報酬調査専門組織(医療技術評価分科会) 座席表  
 平成21年11月19日(木) 15:00~17:00  
 (会場) 厚生労働省17階 専用第21会議室

平成21年度 第1回 診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会  
 議事次第

日時 : 平成21年11月19日(木) 15時00分 ~  
 会場 : 厚生労働省 17階 専用第21会議室



議 題

1. 平成21年度の医療技術評価・再評価について
2. その他

診療報酬調査専門組織編成要綱

(所掌事務)

第1条 診療報酬調査専門組織は、診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し、次の各号に掲げる事項等について、専門的な調査及び検討を行う。

- 1 DPC導入の評価及び影響の検証等
- 2 慢性期入院医療の包括評価
- 3 医療機関のコスト
- 4 医療技術の評価
- 5 手術成績に影響すると考えられる諸因子等
- 6 その他の技術的課題

(組織)

第2条 診療報酬調査専門組織は、診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し意見を述べる委員70名以内により構成する。  
2 委員には保険医療専門審査員をもって充てる。

(分科会の設置等)

第3条 診療報酬調査専門組織には、診療報酬体系の見直しに係る技術的課題に関し、専門的な調査又は検討を行うため、第1条に定める事項について分科会を設置する。  
2 分科会長は、その分科会を構成する委員の中から互選により選出する。  
3 分科会長は、分科会の事務を総理し、分科会を代表する。  
4 分科会長に事故があるときは、その分科会を構成する委員のうち分科会長が指名する委員がその職務を代行する。

(定足数)

第4条 分科会は、委員の2分の1以上の出席がなければ会議を開き、意思の確定を行うことができない。ただし、第5条に規定する意見書の提出があった委員は出席したものとみなす。

(欠席委員の意見提出)

第5条 委員は、やむを得ない理由により出席できない場合は、当該議題について予め意見書を提出することができる。

(開催)

第6条 分科会は、必要に応じて開催するものとする。

(審議の公開)

第7条 分科会の審議は公開とする。ただし、分科会長が必要と認めるときは、審議を非公開とすることができる。

(庶務)

第8条 診療報酬調査専門組織の庶務は保険局医療課において処理する。

(補足)

第9条 この要綱に定めるもののほか、分科会の議事運営に必要な事項は分科会長が各分科会に諮って定める。

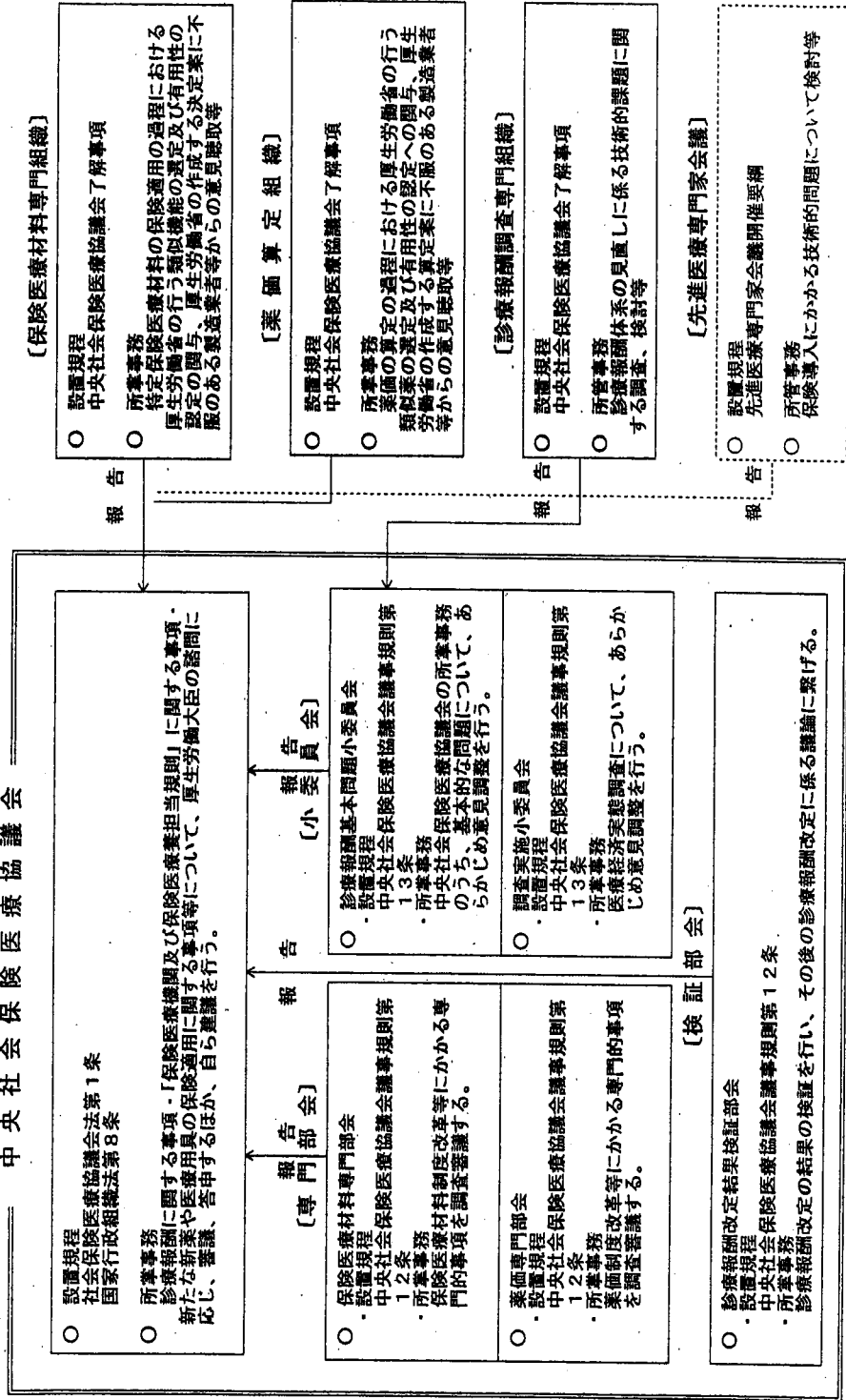
附則

この要綱は平成15年7月1日から施行する。

附則(所掌事務の追加及び委員の増員の一部施行)

この要綱は平成18年7月1日から施行する。

中央社会保険医療協議会等の概念図



診療報酬調査専門組織・医療技術評価分科会委員名簿

(五十音順)

氏 名	所 属
大滝 純司	東京医科大学医学部教授
熊本 一朗	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科医療システム情報学 教授
齊藤 寿一	社会保険中央総合病院長
真田 弘美	東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野 教授
佐々木 均	長崎大学病院 教授・薬剤部長・治験管理センター長
重藤 えり子	独立行政法人国立病院機構東広島医療センター 感染症診療部長
須田 英明	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯髄生物学 教授
寺本 明	日本医科大学大学院医学研究科長脳神経外科学教室 主任教授
中村 丁次	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長・栄養学 教授
難波 貞夫	富士重工業健康保険組合総合太田病院長
本田 浩	九州大学大学院医学研究院放射線科学分野 教授
松村 英雄	日本大学歯学部歯科補綴学教室第3講座 教授
山口 俊晴	財団法人癌研究会有明病院消化器外科部長
◎ 吉田 英機	昭和大学泌尿器科 名誉教授
渡邊 清明	国際医療福祉大学 教授・三田病院検査部長

◎分科会長

## 医療技術の評価・再評価（1次評価結果）について

### 1 これまでの検討状況

- (1) 診療報酬における医療技術の適正な評価の観点から、診療報酬調査専門組織医療技術評価分科会において、学会等から提出される医療技術評価提案書に基づき、新規医療技術の評価及び既存医療技術の再評価を実施することとされ、本年2月から中医協基本問題小委員会において、平成22年改定に向けた検討作業を開始。
- (2) 具体的には、本年3月から6月にかけて、関係学会等から合計731件（重複を除く）の医療技術の評価・再評価希望書が厚生労働省に提出され、現在、臨床医を中心としたワーキンググループによる1次評価が終了し、その結果が取りまとめられたところ。
- (3) 今後、2次評価において検討することが適当とされた医療技術について、医療技術評価分科会において分野横断的なより幅広い観点から2次評価を行い、基本問題小委員会へ報告することとしている。

### 2 1次評価の実施方法

保険診療に精通した医学、歯学、薬学、看護学等の有識者で構成される以下の6分野のワーキンググループを設置し評価を行った

- WG 1: 眼科、耳鼻咽喉科、歯科系、皮膚・皮下組織
- WG 2: 循環器系、救急、麻酔、放射線
- WG 3: 消化器、肝臓・胆道・膵臓、乳腺、呼吸器、在宅医療
- WG 4: 泌尿器・男性生殖器、産婦人科・女性生殖器、新生児・小児
- WG 5: 内分泌・栄養・代謝、血液・造血器・免疫臓器、調剤、看護、病理、その他
- WG 6: 精神、神経、筋骨格

## 3 医療技術の1次評価結果

### 【1次評価結果】

項目		件数
医療技術評価・再評価提案件数		731件 (重複分をカウントすると896件)
1次評価結果	① 2次評価において検討することが適当とされた技術	344件 新規技術 159件 既存技術 185件
	② その他の技術（有効性・成熟度が低い又は安全性・倫理性・社会的妥当性等から問題有りとなされたもの等）	304件
	③ 基本診療料及び指導管理等に係る提案書、個別の技術評価ではなく制度に対する提案書（注1）	45件
	④ 薬事法上の承認が得られていない医薬品及び医療機器等を用いる技術（注2）	19件
	⑤ 先進医療専門家会議において保険導入等について議論する技術（注3）	19件

注1：基本診療料、指導管理等については、医療技術評価分科会の評価の対象外。

注2：薬事法上の承認が得られていないものは、保険診療において使用することができない。保険と併用する方法として高度医療（第3項先進医療）がある。

注3：先進医療については、先進医療専門家会議において、実績報告等に基づき、別途保険導入について評価が行われるため、2次評価の対象とはしない。

### 【参考：平成20年度改定】

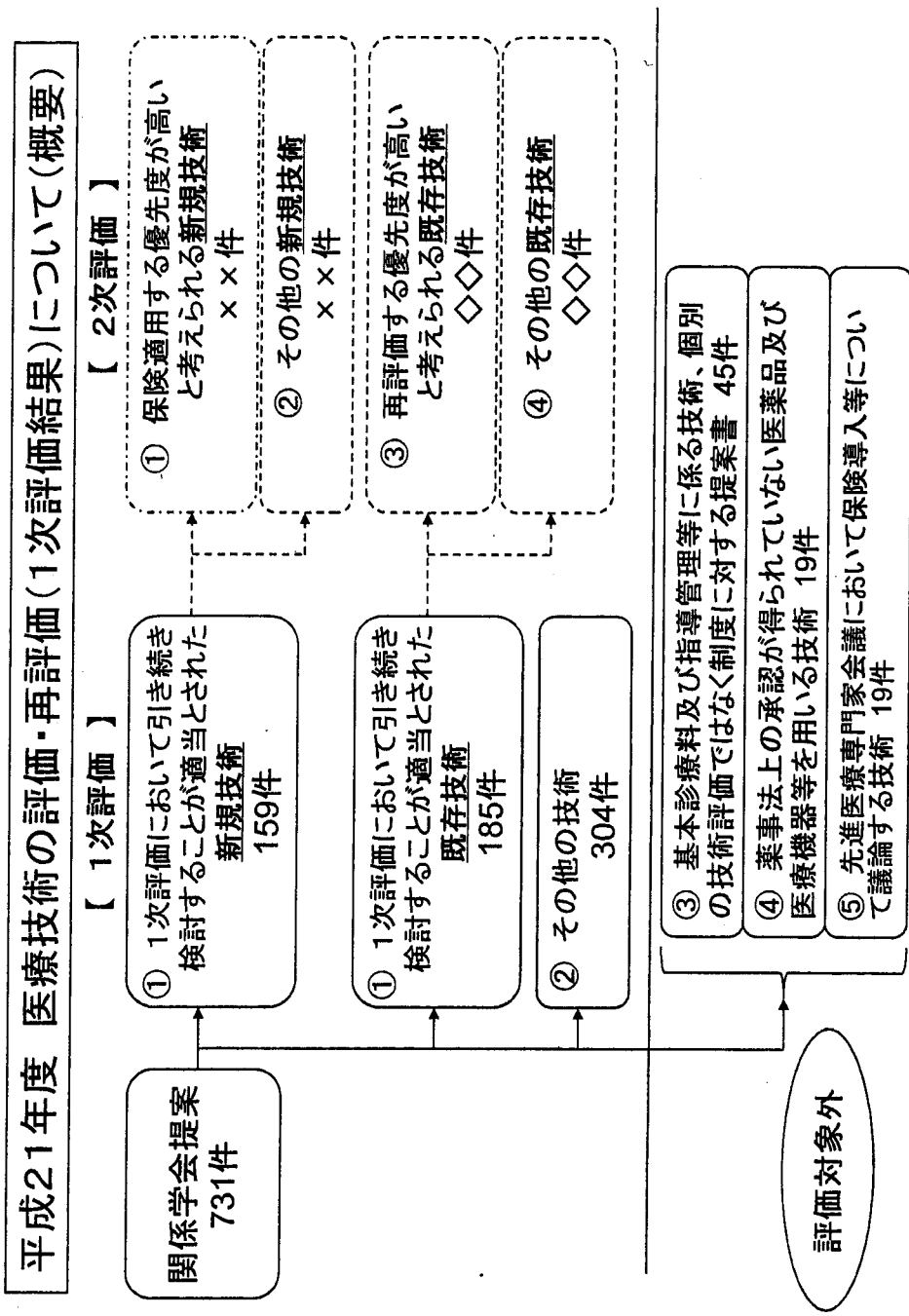
項目		件数
医療技術評価・再評価提案件数		681件 (重複分をカウントすると812件)
1次評価結果	① 2次評価において検討することが適当とされた技術	233件 新規111件 既存122件
	② その他の技術	345件
	③ 基本診療料、指導管理等、在宅医療に係る技術	103件

4 今後のスケジュール

今後、医療技術評価分科会を2回程度開催し、二次評価結果をとりまとめた上で、平成22年1月下旬頃に基本問題小委員会へ報告する予定

【参考：平成20年改定におけるスケジュール】

- 平成19年12月 3日 医療技術評価分科会（1次評価報告）
- 平成20年 1月21日 医療技術評価分科会（2次評価）
- 1月23日 評価結果を基本問題小委員会へ報告



2次評価において検討することが適当とされた新規技術

診調組 技-2-2  
21.11.19

	技術名	申請団体
1	先進画像加算:外傷全身CT	日本医学放射線学会
2	生体部分肺移植術	日本移植学会
3	軟性膀胱鏡を用いた膀胱鏡検査	日本Endourology・ESWL学会
4	腹腔鏡下性腺摘出術	日本Endourology・ESWL学会
5	放射性同位元素内用療法管理料 各種固形癌の骨転移部位の疼痛緩和に対するもの(追加) B細胞性非ホジキンリンパ腫に対するもの(追加)	日本医学放射線学会 日本核医学会 日本血液学会 日本放射線腫瘍学会
6	ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	日本核医学会
7	有床義歯機能検査	日本顎口腔機能学会
8	涙管チューブ挿入術(涙道内視鏡併施)	日本眼科医会
9	線内障術後管理加算	日本眼科医会
10	ロービジョン指導管理料およびロービジョン訓練	日本眼科学会
11	高次視機能検査	日本眼科学会
12	眼圧日内変動検査	日本眼科学会
13	前房水・硝子体採取検査	日本眼科学会
14	網膜機能精密電気生理検査	日本眼科学会
15	光学的眼軸長測定	日本眼科手術学会
16	硝子体内注入術	日本眼科手術学会
17	遷延性意識障害者の生活行動回復のための看護	看護研究学会
18	HCV Genotypeの測定の承認	日本肝臓学会
19	血中HCV-RNA	日本肝臓学会
20	B型肝炎ウイルス遺伝子型(HBV genotype)検査 HEV genotype解析	日本肝臓学会 日本消化器病学会
21	肝門部胆管癌切除術(1. 血行再建あり 2. 血行再建なし) 肝門部胆管癌切除術(肝拡大葉切除術に肝外胆管切除再建術を併用)	日本肝胆膵外科学会 日本消化器外科学会
22	膵中央切除術	日本肝胆膵外科学会
23	厚生労働大臣が定める疾患に起因した咬合異常に係る適応症の拡大	日本矯正歯科学会
24	心臓弁膜症手術と大動脈瘤手術	日本胸部外科学会
25	ICGによる赤外線蛍光リンパ管造影	日本形成外科学会
26	局所陰圧閉鎖処置	日本形成外科学会
27	局所陰圧閉鎖療法	日本形成外科学会
28	顔面多発骨折変形治療矯正術	日本形成外科学会
29	大動脈弁十上行大動脈瘤切除術	日本外科学会 日本心臓血管外科学会
30	脾温存脾体尾部切除術	日本外科学会
31	ベッセルシーリングシステムの加算 開腹手術におけるLCSおよびベッセルシーリングシステムの使用 超音波凝固切開装置等の適応拡大	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本臨床外科学会

	技術名	申請団体
32	Abi遺伝子の変異同定	日本血液学会
33	HTLV-Iの単クローン性組み込み検査(末梢血・組織)	日本血液学会
34	コンバートメント症候群、広範囲挫傷等を伴う末梢循環不全	日本高気圧環境・潜水医学会
35	壊死性筋膜炎等の重症感染症に対する高気圧酸素治療	日本高気圧環境・潜水医学会
36	在宅患者におけるう蝕へのフッ化物応用処置	日本口腔衛生学会
37	下顎関節突起骨折親血手術(片側) 下顎関節突起骨折親血手術(両側)	日本口腔科学会 日本口腔外科学会
38	家庭血圧の測定指導と測定値の評価	日本高血圧学会 日本循環器学会
39	終夜睡眠検査(多点感圧式シートセンサを使用した場合)	日本呼吸器学会
40	胸水中ヒアルロン酸測定	日本呼吸器学会
41	残存肺切除術	日本呼吸器外科学会
42	超音波凝固切開装置等加算	日本呼吸器外科学会
43	気管支内視鏡的放射線治療用マーカー留置術	日本呼吸器内視鏡学会
44	コンベックス走査式超音波気管支鏡下針生検	日本呼吸器内視鏡学会
45	関節鏡下関節内骨折親血の手術	日本骨折治療学会
46	インプラント周囲骨折に対する親血の手術	日本骨折治療学会
47	ヒト・パピローマウイルス(HPV) DNA検査	日本産科婦人科学会
48	腹腔鏡下子宮筋腫切除術と子宮付属器癒着剥離術の複数手術の特例拡大	日本産科婦人科内視鏡学会
49	腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去術と子宮付属器癒着剥離術の複数手術特例拡大	日本産科婦人科内視鏡学会
50	歯科用3次元X線画像撮影技術	日本歯科放射線学会
51	顎関節疾患におけるX線透視診断	日本歯科放射線学会
52	通院・在宅精神療法の小児加算	日本児童青年精神医学会
53	内視鏡下嚥下機能検査	日本耳鼻咽喉科学会
54	嚥下定常反応(ASSR)	日本耳鼻咽喉科学会
55	浮遊耳石置換法	日本耳鼻咽喉科学会
56	副咽頭間隙腫瘍摘出術	日本耳鼻咽喉科学会
57	嚥下障害手術:輪状咽頭筋切断術、喉頭挙上術、喉頭気管分離術、喉頭全摘術	日本耳鼻咽喉科学会
58	前置胎盤帝王切開術	日本産産科・新生児医学会
59	ヘッドアップティルト試験	日本循環器学会 日本自律神経学会 日本神経学会 日本神経治療学会 日本不整脈学会 日本リハビリテーション医学会
60	トレッドミルによる負荷心肺機能検査またはサイクルエルゴメータによる心肺機能検査における連続呼吸ガス分析加算(冠動脈血流予備能:FFR)	日本循環器学会 日本リハビリテーション医学会 日本心臓リハビリテーション学会
61	NBI 拡大内視鏡	日本消化器内視鏡学会
62	内視鏡検査の電子化画像管理加算	日本消化器内視鏡学会

	技術名	申請団体
63	超音波内視鏡下穿刺吸引生検法(EUS-FNA)	日本消化器病学会 日本膵臓学会 日本消化器内視鏡学会
64	喘息運動負荷試験	日本アレルギー学会 日本小児アレルギー学会
65	ムコ多糖体分画定量(尿中)	日本小児科学会
66	極長鎖脂肪酸分析(血中)	日本小児科学会
67	カルニチン分画定量(血中、尿中)	日本小児科学会
68	G-OSF製剤自己注射指導管理料	日本小児がん学会 日本小児血液学会
69	処置における小児加算の新設	日本小児外科学会
70	鏡視下腫瘍試験切除術	日本小児外科学会
71	膀胱外反症手術	日本小児外科学会
72	経皮的肺動脈形成術 経皮的大動脈形成術	日本小児循環器学会
73	経皮的心房中隔欠損作成術(ラシュキンド法以外)	日本小児循環器学会
74	先天性心疾患の術後におけるその他の胸部血管に対する経皮的血管形成術	日本小児循環器学会
75	神経ブロック(ボツリヌス毒素使用)	日本小児神経学会 日本リハビリテーション医学会
76	血清25水酸化ビタミンD測定	日本小児内分泌学会
77	DNAメチレーション試験	日本小児内分泌学会
78	在宅小児低血糖症患者指導管理料、血糖自己測定器加算	日本小児内分泌学会
79	在宅患者皮膚欠損用創傷被覆材管理指導料	日本褥瘡学会
80	食道狭窄バルーン拡張術	日本食道学会
81	食道空置バイパス作成術	日本食道学会
82	認知療法、認知行動療法	日本女性心身医学会
83	全身発汗定性試験	日本自律神経学会 日本神経学会 日本神経治療学会
84	心筋コントラストエコー法(造影超音波心筋灌流測定法)	日本心エコー図学会 日本超音波医学会
85	排痰補助装置	日本神経学会 日本神経治療学会 日本リハビリテーション医学会
86	経皮血中ガス分析装置加算	日本神経学会 日本神経治療学会
87	髄液NSE	日本神経学会
88	サイトメガロウイルスのDNA-PCR(髄液)	日本神経学会
89	帯状疱疹ウイルスDNA-PCR(髄液)	日本神経学会
90	単純ヘルペスDNA-PCR(髄液)	日本神経学会
91	髄液タウ蛋白	日本神経学会
92	心臓カテーテル法による諸検査 冠動脈血流予備能(FFR)	日本インターベンション学会
93	人工弁再置換術 心臓血管再手術	日本胸部外科学会 日本心臓血管外科学会

	技術名	申請団体
94	破裂性動脈硬化症に対する人工血管置換術	日本心臓血管外科学会
95	肺動脈血栓内視鏡摘除術	日本心臓血管外科学会
96	術中経食道の超音波連続的監視加算	日本心臓血管麻酔学会
97	高照度光療法	日本睡眠学会
98	椎間板摘出術における複数椎間加算	日本整形外科学会
99	透視下骨折観血的手術	日本整形外科学会
100	鏡視下自家骨軟骨移植術	日本整形外科学会
101	肩腱板断裂手術(複雑)(関節鏡下を含む)	日本整形外科学会
102	創外固定器加算の適応拡大(骨盤骨折)	日本整形外科学会
103	精神科隔離治療管理料	日本精神科病院協会
104	多職種による精神科入院長期化予防・退院促進加算	日本精神科病院協会
105	間歇的経管栄養法	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 日本リハビリテーション医学会
106	嚥下造影検査	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 日本リハビリテーション医学会
107	重度精神障害者支援チーム加算	専門看護師協議会
108	同種末梢血幹細胞採取術(新設)および同種末梢血幹細胞移植術(増額)	日本造血細胞移植学会
109	造血細胞移植ドナーの安全管理料	日本造血細胞移植学会
110	経肛門の内視鏡下手術(直腸腫瘍)	日本大腸肛門病学会
111	急性中毒の腸洗浄(全腸管)	日本中毒学会
112	手術の通則14の留意事項(4)指に係る同一手術野の範囲アのbの次にcを新設する	日本手の外科学会
113	手術の通則14の「ただし」以下に神経移植を追加する	日本手の外科学会
114	指伸筋腱脱臼観血整復術	日本手の外科学会
115	長期脳波ビデオ同時記録	日本てんかん学会
116	迷走神経刺激装置植込術	日本てんかん学会
117	カフ付き血液透析カテーテル挿入術	日本アフレンシス学会 日本腎臓学会 日本透析医学会
118	シングルルーメン+ダブルルーメン以上(一般型、特殊型)挿入術	日本アフレンシス学会 日本腎臓学会 日本透析医学会
119	高感度CRP	日本動脈硬化学会
120	腹腔鏡下胃縮小術(腹腔鏡下sleeve状胃切除術)	日本内視鏡外科学会
121	バイパス術を併用した脳動脈瘤手術	日本脳神経外科学会
122	ステント併用による脳動脈瘤塞栓術	日本脳神経血管内治療学会
123	膀胱脱(ヘルニア)メッシュ修復術	日本排尿機能学会
124	排泄脱外反症に対する尿排泄路形成(重症例と軽症例)	日本泌尿器科学会
125	皮膚科学的検査診断料	日本皮膚科学会
126	内服(点滴)誘発試験	日本皮膚科学会
127	神粒腫摘除	日本皮膚科学会

	技術名	申請団体
128	病理診断管理加算	日本病理学会
129	バルーンカテーテルによる大動脈遠断	日本腹部救急医学会
130	重度腹部外傷例に対するダメージ・コントロール手術	日本腹部救急医学会
131	経皮的腹腔膿瘍ドレナージ術	日本腹部救急医学会
132	液状化検体細胞診(Liquid based cytology=LBC)	日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会 日本病理学会 日本臨床細胞学会
133	傍大動脈リンパ節郭清術	日本婦人科腫瘍学会
134	経皮的カテーテル心筋焼却術(付加手技を伴う場合) 付加手技を要する経皮的カテーテル心筋焼却術	日本不整脈学会
135	経皮的カテーテル心筋焼却術(小児加算)	日本不整脈学会
136	画像誘導放射線治療(IGRT)	日本放射線腫瘍学会
137	呼吸性移動対策	日本放射線腫瘍学会
138	体内留置型マーカー併用放射線治療	日本放射線腫瘍学会
139	在宅療養安全体制加算	訪問看護財団
140	咀嚼機能検査	日本補綴歯科学会
141	チームアプローチによる術後疼痛管理	日本麻酔科学会
142	新生児麻酔加算の増額	日本麻酔科学会
143	一酸化窒素吸入療法	日本未熟児新生児学会
144	血小板洗浄術	日本輸血・細胞治療学会
145	「高次脳機能障害」に対する新規検査法の実施	日本リハビリテーション医学会
146	義肢・装具処方、仮合せ、適合判断料	日本リハビリテーション医学会
147	リハビリテーション処方(指示)料 運動器リハビリテーション処方料	日本リハビリテーション医学会 日本運動器リハビリテーション学会
148	リハビリテーションカンファレンス実施料	日本リハビリテーション医学会
149	感染性壊死に対する隣壊死部分切除術	日本臨床外科学会
150	人工肛門閉鎖術3、ハルトマン手術後の人工肛門閉鎖術	日本臨床外科学会
151	血清IgG4測定 IgGサブクラス	日本消化器病学会 日本腫瘍学会 日本臨床検査医学会
152	細胞診断料	日本病理学会 日本婦人科腫瘍学会 日本臨床細胞学会
153	術中迅速細胞診標本作製	日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会 日本病理学会 日本臨床細胞学会
154	がん薬物療法管理加算(投薬)	日本臨床腫瘍学会
155	神経モニタリングの使用加算	日本臨床神経生理学会
156	爪甲穿刺	日本臨床整形外科学会
157	光線力学的治療	日本レーザー医学会
158	レーザー応用による歯石除去	日本レーザー歯学会

	技術名	申請団体
159	舌接触補助床	日本老年歯科医学会



2次評価において検討することが適当とされた既存技術

	技術名	申請団体
1	血球成分除去療法	日本アフェレンス学会 日本透析医学会
2	MRI撮影料:2回目以降の撮影料に対する減額	日本医学放射線学会 日本磁気共鳴医学会
3	単純MRI撮影 イ、1.5テスラ以上	日本医学放射線学会 日本磁気共鳴医学会
4	画像診断管理加算	日本医学放射線学会
5	ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	日本医学放射線学会 日本核医学会
6	エックス線乳房撮影	日本医学放射線学会
7	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	日本医学放射線学会 日本核医学会
8	血管塞栓術	日本医学放射線学会
9	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ、粘膜切除術、2早期悪性腫瘍粘膜下層剝離術	日本胃癌学会
10	噴門側胃切除術	日本胃癌学会
11	移植用部分肝採取術(生体) 生体部分肝移植術、移植用部分肝採取術	日本移植学会 日本肝臓学会
12	生体部分肝移植術(レシピエント) 生体部分肝移植術、移植用部分肝採取術	日本移植学会 日本肝臓学会
13	生体腎移植術	日本移植学会
14	経皮的塞栓術・腹部実質臓器・緊急止血	日本IVR学会
15	経皮的塞栓術・骨盤部出血	日本IVR学会
16	経皮的塞栓術・産科出血	日本IVR学会
17	経皮的塞栓術・気管支動脈	日本IVR学会
18	経皮的塞栓術・腎出血	日本IVR学会
19	経皮的塞栓術・鼻出血	日本IVR学会
☆ 20	中心静脈栄養用埋込型カテーテル設置 1.開腹して設置した場合	日本IVR学会
21	運動器リハビリテーションの規定変更	日本運動器リハビリテーション学会
22	運動器リハビリテーション適応疾患の拡大	日本運動器リハビリテーション学会
23	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	日本Endourology・ESWL学会
24	経尿道的尿管留置術	日本Endourology・ESWL学会
25	核医学診断	日本核医学会
26	顎補綴装着	日本顎顔面補綴学会
27	顎補綴印象	日本顎顔面補綴学会
28	上顎骨形成術	日本顎変形症学会
29	角膜内皮細胞顕微鏡検査(適応の拡大)	日本眼科医会
30	眼処置	日本眼科医会
31	緑内障手術 2.流出路再建術	日本眼科医会
☆ 32	眼筋機能精密検査及び細線検査	日本眼科学会

	技術名	申請団体
33	コンタクトレンズ検査料	日本眼科学会
34	角膜移植	日本眼科学会
35	膵頭部腫瘍切除術	日本肝胆膵外科学会
36	在宅悪性腫瘍患者指導管理料	日本癌治療学会
37	厚生労働大臣が定める疾患、及び顎変形症に起因した咬合異常に対する歯科矯正治療	日本矯正歯科学会
38	生体部分肺移植術	日本胸部外科学会
39	形成外科内視鏡手術	日本形成外科学会
40	分層植皮術	日本形成外科学会
41	顎・口蓋裂形成手術 4.両側	日本形成外科学会
42	口唇・舌小帯形成手術	日本形成外科学会
43	食道悪性腫瘍手術 2.胸部食道の場合(食道癌2期分割手術) 食道切除後二次的再建術 2.消化管利用 食道切除後二次的再建術 消化管利用によるもの	日本外科学会 日本食道学会
44	食道悪性腫瘍手術(消化管再建術を併置)(血管吻合術を伴う)	日本外科学会
45	ステントグラフト内挿術(胸部大動脈)	日本外科学会
46	ステントグラフト内挿術(胸部大動脈)	日本外科学会
47	ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)	日本外科学会
48	人工心肺時の「逆行性冠灌流」の加算	日本外科学会 日本心臓血管外科学会
49	胆嚢悪性腫瘍手術	日本外科学会
50	胆管悪性腫瘍手術	日本外科学会
51	肝切除手術 1.部分切除 肝切除手術 2.区域切除 肝切除手術 3.葉切除 肝切除手術 4.拡大葉切除 肝切除手術 5.拡大葉切除血行再建 肝切除術2.区域・亜区域切除	日本外科学会 日本肝胆膵外科学会
52	骨髓穿刺・骨髓生検	日本血液学会
53	自家末梢血幹細胞移植	日本血液学会
54	ドナーリンパ球輸注	日本血液学会
55	抗酸菌分離培養検査1	日本結核病学会
56	抗酸菌薬剤感受性検査	日本結核病学会
57	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	日本結核病学会
58	血管移植またはバイパス手術 膝下、足部動脈	日本血管外科学会
59	睡眠時無呼吸症候群治療における口腔内装置治療の調整	日本口腔外科学会
60	上顎骨部分切除移動術(≒上顎骨形成術)	日本口腔外科学会
61	「同一手術野、同一病巣」手術評価の再考	日本口腔外科学会
62	肺切除術 4.複合切除(1肺葉を超えるもの)	日本呼吸器外科学会
63	気管支ファイバースコープ	日本呼吸器内視鏡学会
64	手術のK932割外固定器加算の注にK076靭血的関節授動術を追加する	日本骨折治療学会
65	骨塩定量検査	日本骨粗鬆症学会

	技術名	申請団体
66	妊婦子宮摘出術(ポロ一手術)	日本産科婦人科学会
67	流産手術 2. 妊娠11週を超え妊娠21週まで	日本産科婦人科学会
68	子宮付属器腫瘍摘出術(腹腔鏡によるもの)	日本産科婦人科内視鏡学会
69	歯周組織再生誘導手術(GTR術)	日本歯周病学会
70	歯周病安定期治療(SPT)	日本歯周病学会
71	歯周治療用装置	日本歯周病学会
72	咬合調整	日本歯周病学会
73	内耳機能検査	日本耳鼻咽喉科学会
74	遊戯聴力検査	日本耳鼻咽喉科学会
75	静脈性嗅覚検査	日本耳鼻咽喉科学会
76	経耳的聴神経腫瘍摘出術	日本耳鼻咽喉科学会
77	緊急帝王切開	日本周産期・新生児医学会
78	選択帝王切開	日本周産期・新生児医学会
79	心大血管リハビリテーション料に関わる施設認定基準の見直し	日本循環器学会 日本心臓リハビリテーション学会 日本リハビリテーション医学会
80	心筋採取	日本循環器学会
81	ヘリコバクター・ピロリ感染の診断	日本消化学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器病学会 日本ヘリコバクター学会
82	血球成分除去療法	日本消化学会
83	骨盤内臓全摘術	日本消化器外科学会
84	経肛門的結腸囊肛門吻合による超低位前方切除術	日本消化器外科学会
85	腹腔鏡下胃切除術の縫合器加算	日本消化器外科学会
86	カプセル型内視鏡検査	日本消化学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器病学会
87	在宅成分栄養経管栄養法指導管理の栄養剤適応拡大	日本小児外科学会
88	手術通則8の改正	日本小児外科学会
89	腸重積整復術 1. 非観血的なもの	日本小児外科学会
90	6歳未満の乳幼児に対する加算の適用	日本小児歯科学会
91	神経学的検査	日本小児神経学会
92	負荷試験(成長ホルモン(GH))	日本小児内分泌学会
93	デブリードマン	日本褥瘡学会
94	ハイポナー型電気凝固切開装置の食道手術での使用に対する加算	日本食道学会
95	食道悪性腫瘍手術 自動縫合器加算	日本食道学会
96	在宅神経難病患者者連携指導料	日本神経学会 日本神経治療学会
97	在宅人工呼吸器加算	日本神経学会 日本神経治療学会

	技術名	申請団体
98	難病患者リハビリテーション料	日本神経学会 日本神経治療学会 日本リハビリテーション医学会
99	在宅陰陽圧式人工呼吸器加算	日本神経学会 日本神経治療学会
100	心身医学療法(入院)	日本心身医学会 日本心療内科学会
101	心大血管リハビリテーション料に関わる施設認定基準の見直し	日本循環器学会 日本心臓リハビリテーション学会 日本リハビリテーション医学会
102	幼少児ギブス処置加算	日本整形外科学会
103	骨折非観血的整復術	日本整形外科学会
104	入院精神療法	日本精神科病院協会
105	医療保護入院等診療料	日本精神科病院協会
106	精神科デイケア等	日本精神科病院協会
107	入院集団精神療法	日本精神科病院協会
108	通院集団精神療法	日本精神科病院協会
109	通院・在宅精神療法	日本精神科病院協会
110	体外式脊椎固定術	日本脊椎脊髄病学会
111	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍)(開腹)	日本大腸肛門病学会
112	四段階注射法	日本大腸肛門病学会
113	痔核手術(脱肛を含む)PPH	日本大腸肛門病学会
114	腫瘍内注入	日本手の外科学会
115	脳波検査	日本てんかん学会
116	連続携帯式腹膜灌流	日本腎臓学会 日本透析医学会
117	腹腔鏡下虫垂切除術	日本内視鏡外科学会
118	乳腺悪性腫瘍手術の増額	日本乳癌学会
119	同種皮膚移植術	日本熱傷学会
120	経鼻的下垂体腫瘍摘出術	日本脳神経外科学会
121	脳動脈瘤頸部クリッピング術(複数開頭)	日本脳神経外科学会
122	脳血管内手術(複数動脈瘤)	日本脳神経外科学会
123	内頸動脈狭窄症に対する頸動脈血栓内摘除去術	日本脳神経外科学会
124	残尿測定(導尿によるものと、超音波検査による)	日本泌尿器科学会
125	干渉低周波による膀胱等刺激法	日本泌尿器科学会
126	リンパ球幼若化検査	日本皮膚科学会
127	爪甲除去(麻酔を要しないもの)	日本皮膚科学会
128	皮膚科軟膏処置	日本皮膚科学会
129	精神科デイケア等	日本病院・地域精神医学会
130	病理診断料	日本病理学会
131	免疫染色病理組織標本作製	日本病理学会

	技術名	申請団体	
132	病理組織標本作製	日本病理学会	
133	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製	日本病理学会	
134	ダブルバルーン内視鏡による小腸内視鏡検査法	日本腹部救急医学会	
135	急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術	日本腹部救急医学会	
136	脾縫合術(部分切除を含む)	日本腹部救急医学会	
137	子宮悪性腫瘍手術	日本婦人科腫瘍学会	
138	子宮付属器悪性腫瘍手術	日本婦人科腫瘍学会	
139	埋込型除細動器(ICD)移植術	日本不整脈学会	
140	埋込型除細動器(ICD)交換術	日本不整脈学会	
141	同型ペースメーカー付き埋込み型除細動器移植術	日本不整脈学会	
142	ペースメーカー交換術	日本不整脈学会	
143	ペースメーカー移植術	日本不整脈学会	
144	縫皮的カテーテル心筋焼灼術	日本不整脈学会	
145	透視下加算(X線透視下・CT下・エコー下等)	日本ペインクリニック学会	
146	高エネルギー放射線治療	日本放射線腫瘍学会	
147	密封小線源治療	日本放射線腫瘍学会	
148	外来放射線治療加算	日本放射線腫瘍学会	
149	放射線治療専任加算	日本放射線腫瘍学会	
150	全身照射	日本放射線腫瘍学会	
☆	151	コバルト60遠隔大量照射	日本放射線腫瘍学会
☆	152	密封小線源治療(旧型コバルト・新型コバルト)	日本放射線腫瘍学会
	153	放射性同位元素内用療法管理料	日本核医学会 日本放射線腫瘍学会
	154	重度褥瘡患者管理の評価(重症者管理加算の対象に追加)	訪問看護財団
	155	点滴静脈注射を要する対象者への長時間訪問看護の評価 洗腸・排便を要する在宅療養者の長時間訪問看護の評価	訪問看護財団 在宅ケア学会
	156	テンポラリークラウン	日本補綴歯科学会
	157	リテイナー	日本補綴歯科学会
	158	レジン前装鑄造冠(小臼歯部)	日本補綴歯科学会
	159	帝王切開術に対する区域麻酔料金の全身麻酔並み引き上げ	日本麻酔科学会
	160	妊娠継続希望妊婦の非産科手術の全身麻酔	日本麻酔科学会
	161	無菌製剤処理料1	日本薬学会
	162	外来化学療法加算	日本薬学会
	163	調剤料(麻薬、向精神薬、覚せい剤原料又は毒薬加算の増点)	日本薬学会
	164	抗シトルリン化ペプチド抗体精密測定検査	日本リウマチ学会
	165	筋電図検査 2誘発筋電図	日本リハビリテーション医学会 日本臨床神経生理学学会
	166	脳脊髄用埋め込み型輸液ポンプ薬剤再充填術	日本リハビリテーション医学会

	技術名	申請団体	
167	イレウス用ロングチューブ挿入法	日本臨床外科学会	
168	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術	日本臨床外科学会	
169	肝悪性腫瘍マイクロ波凝固法	日本臨床外科学会	
170	外来迅速検体検査加算	日本臨床検査医学会	
171	骨髓像	日本臨床検査医学会	
172	生理検査に係る乳幼児加算	日本臨床検査医学会	
173	微生物学的検査	日本臨床検査医学会	
174	結核菌特異蛋白刺激性遊離インターフェロンγ測定	日本結核病学会 日本臨床検査医学会	
175	生化学的検査(I)又は(II)に係る多項目包括規定の見直し	日本臨床検査医学会	
☆	176	削除項目の提案	日本臨床検査医学会
177	血液採取	日本臨床検査専門医会	
178	末梢血液像	日本臨床検査専門医会	
179	プロトロンビン時間、トロンボテスト	日本臨床検査専門医会	
180	染色体検査	日本臨床検査専門医会	
181	血液細胞核酸増幅同定検査	日本臨床検査専門医会	
182	遺伝病的検査	日本臨床検査専門医会	
183	脊髄麻酔	日本臨床整形外科学会	
184	住診料	日本臨床内科医会	
185	Qスイッチ付レーザー照射療法	日本レーザー医学会	

☆の印のある提案書については項目の削除及び廃止の提案を含む。

その他の新規技術  
(有効性・成熟度が低い又は安全性・倫理性・社会的妥当性等から問題有りとなされたもの等)

	技術名	申請団体
1	気道過敏性検査	日本アレルギー学会
2	IgE値、特異的IgE抗体検査の判断料	日本アレルギー学会
3	先進画像加算:脳血管・脳血流MRI	日本医学放射線学会 日本磁気共鳴医学会
4	血漿交換療法(血液型不適合肝移植に対するもの)	日本移植学会
5	生体移植用膝体尾部採取術	日本移植学会
6	生体脾臓移植術	日本移植学会
7	他医検査判断料	日本運動器リハビリテーション学会
8	徒手筋力テスト	日本運動器リハビリテーション学会
9	関節可動域測定	日本運動器リハビリテーション学会
10	リハ前物理療法加算	日本運動器リハビリテーション学会
11	グループリハビリテーション	日本運動器リハビリテーション学会
12	割木等固定部位の規定の改定	日本運動器リハビリテーション学会
13	涙点閉鎖術	日本眼科医会
14	結膜嚢胞切除術	日本眼科医会
15	水晶体再建術(特殊眼内レンズを挿入する場合)	日本眼科医会
16	前眼部3次元画像解析	日本眼科学会
17	角膜中央厚測定	日本眼科学会
18	小児広角眼底撮影	日本眼科学会
19	眼瞼内反症手術皮膚切開法	日本眼科手術学会
20	末梢循環癌細胞(CTC)の検出	日本癌学会
21	手根管内圧測定	日本関節鏡学会
22	鏡視下肩関節唇形成術	日本関節鏡学会
23	鏡視下手掌・足底腱膜切除術	日本関節鏡学会
24	内視鏡下神経剥離術	日本関節鏡学会
25	自己免疫性肝炎における抗平滑筋抗体の測定	日本肝臓学会
26	併進手術の加算点数見直しと対象手術の追加	日本形成外科学会
27	骨内異物(挿入物)除去術:顕微鏡・顕像(複数切開を要するもの)	日本形成外科学会
28	乳房縮小術(性別適合手術におけるもの)	日本形成外科学会
29	陰茎再建術(尿道再建を伴うもの)	日本形成外科学会
30	ストーマサイトマーキング	日本外科学会 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
31	空腸嚢移植術	日本外科学会
32	膝頭温存十二指腸切除術	日本外科学会
33	十二指腸乳頭切除術	日本外科学会
34	十二指腸温存膝頭切除術	日本外科学会
35	血清および尿の免疫固定法(immunofixation)検査	日本血液学会

	技術名	申請団体
36	高気圧酸素治療の救急的適応と非救急的適応の徹底	日本高気圧環境・潜水医学会
37	糖尿病性足病変等を含む難治性末梢循環障害に対する高気圧酸素治療	日本高気圧環境・潜水医学会
38	減圧症等に対する長時間に及ぶ再圧治療	日本高気圧環境・潜水医学会
39	口鼻の客観的官能検査法	日本口衛衛生学会
40	顔面官能知覚検査	日本口腔科学会
41	唾液分泌能検査	日本口腔科学会 日本口腔外科学会
42	口腔加圧洗浄(開口障害なし)	日本口腔科学会
43	処置時の薬剤料算定(医科点数表に記載、歯科点数表に未記載)	日本口腔外科学会
44	レーザー照射による口腔軟組織低侵襲治療	日本口腔外科学会
45	尿中アルブミン定量精密測定	日本高血圧学会 日本腎臓学会 日本透析医学会 日本糖尿病学会
46	時間内歩行試験 (6MWT:6分間歩行試験およびSWT:シャトルウォーキングテスト)	日本呼吸器学会 日本リハビリテーション医学会
47	パルス波オクシレーション法による呼吸抵抗測定	日本呼吸器学会
48	咳感受性測定	日本呼吸器学会
49	最大吸気圧(MIP)および最大呼気圧(MEP)測定	日本呼吸器学会 日本リハビリテーション医学会
50	終夜経皮的動脈血二酸化炭素分圧測定	日本呼吸器学会
51	非挿管式終末呼気炭酸ガス濃度測定	日本呼吸器学会
52	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術、区域切除術、リンパ節廓清を伴うもの	日本呼吸器外科学会
53	筋肉内コンパートメント内圧測定	日本骨折治療学会
54	四肢リンパ浮腫に対する複合的理学療法	日本産科婦人科学会 日本静脈学会 日本脈管学会 日本緩和医療学会
55	造瘻術(腹腔鏡下、骨盤腹膜利用による)	日本産科婦人科内視鏡学会
56	腹腔鏡下仙骨子宮神経切断術	日本産科婦人科内視鏡学会
57	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	日本産科婦人科内視鏡学会
58	う蝕レーザー検査	日本歯科保存学会
59	NI-Ti製 リーマー・ファイルとロータリー式エンジン装置使用による根管拡大	日本歯科保存学会
60	外傷性神経因性疼痛に対するステントを用いた薬物療法	日本歯科麻酔学会
61	磁気共鳴コンピュータ断層撮影時の生体同期撮像加算	日本磁気共鳴医学会
62	希釈式自己血輸血(採血を含む)	日本自己血輸血学会
63	自己フィブリン糊(全血200ml処理ごとに)	日本自己血輸血学会
64	歯周病原細菌検査	日本歯周病学会
65	高解像度赤外線OCDを用いた眼振・異常眼運動検査と記録	日本耳鼻咽喉科学会
66	音響鼻腔計測検査	日本耳鼻咽喉科学会
67	マイクロデブリッターによる副鼻腔手術(Powered ESS)	日本耳鼻咽喉科学会
68	心臓病患者家族への心肺蘇生AED教育	日本循環器学会

	技術名	申請団体
69	突然死危険群心臓病患者へのAED配備	日本循環器学会
70	加算平均心電図による「心室遅延電位測定」	日本循環器学会 日本不整脈学会
71	T-wave alternans(T波オルタナンス)検査	日本循環器学会
72	自傷性の歯、唇、口腔粘膜傷害に対する保護床(床副子)	日本障害者歯科学会
73	肥満患者に対する消化器外科手術	日本消化器外科学会
74	腹腔鏡下膵体尾部切除術	日本消化器外科学会
75	腹腔鏡下後腹膜腫瘍切除術	日本消化器外科学会
76	軟性内視鏡に対する洗浄及び高水準消毒	日本消化器内視鏡学会
77	カプセル型内視鏡検査	日本消化器内視鏡学会 日本消化管学会 日本消化器病学会
78	ダブルバルーン内視鏡による小腸内視鏡検査法	日本消化器病学会
79	乳幼児気道過敏性試験	日本小児アレルギー学会 日本アレルギー学会
80	鎮静を要する検査の管理料の新設	日本小児外科学会
81	小児食道ブジー法(内視鏡による)	日本小児外科学会
82	多発性小腸閉鎖多吻合術	日本小児外科学会
83	小児の呼気中一酸化窒素(NO)測定試験	日本小児呼吸器疾患学会
84	光学的初期う蝕検出検査	日本小児歯科学会
85	小児における薬物鎮静を必要とした生体検査への加算	日本小児神経学会
86	脳磁図	日本小児神経学会 日本てんかん学会 日本リハビリテーション医学会 日本臨床神経生理学学会
87	空気容積脈波検査	日本静脈学会
88	RTP(rapid turnover protein)の測定	日本静脈経腸栄養学会
89	胸腔鏡下食道悪性腫瘍根治術	日本食道学会
90	定量的発汗試験	日本自律神経学会 日本神経学会 日本神経治療学会
91	運動負荷心エコー法	日本心エコー図学会
92	ドパミン負荷心エコー法	日本心エコー図学会
93	負荷冠動脈ドプラエコー法	日本心エコー図学会
94	髄液リン酸化タウ蛋白測定	日本神経学会
95	事象関連電位	日本神経学会 日本神経治療学会 日本リハビリテーション医学会 日本臨床神経生理学学会
96	抗神経抗体(Hu抗体、Yo抗体、Ri抗体、VGCC抗体など)	日本神経学会
97	シェロング起立試験	日本神経治療学会 日本リハビリテーション医学会
98	人工臓腑による周術期血糖管理	日本人工臓腑学会
99	精密濾過フィルター装着加算	日本腎臓学会 日本透析医学会

	技術名	申請団体
100	99mTc-MIBI(Technetium-99m-sestamibi)による副甲状腺シンチグラム	日本腎臓学会 日本透析医学会
101	尿中トリプシノーゲン2の測定	日本腎臓学会 日本消化器病学会
102	行動ロガーによる睡眠覚醒判定検査	日本睡眠学会
103	在宅術後排泄指導管理料	日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会
104	経ストーマ洗腸	日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会
105	尿・便秘禁に対する骨盤底筋体操	日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション学会
106	脊髄神経診断技術料	日本整形外科学会
107	再診時、他医で撮影したMRI、CTの読影料の算定	日本整形外科学会
108	運動処方料	日本整形外科スポーツ医学会
109	体外衝撃波(腱付着部炎に対するもの)	日本整形外科スポーツ医学会
110	体外衝撃波(偽関節、骨折(疲労骨折))	日本整形外科スポーツ医学会
111	身体拘束治療管理料	日本精神科病院協会
112	真原性錐体外路症状評価尺度(DIEPSS)評価診断管理料	日本精神科病院協会
113	排尿筋圧測定	日本腎臓障害医学会
114	多椎間複合的脊椎手術における手術料	日本脊椎脊髄病学会
115	内視鏡下脊椎固定術 1. 椎体に達するもの	日本脊椎脊髄病学会
116	脊椎固定術に対する脊椎インストゥルメンテーション 手技料加算	日本脊椎脊髄病学会
117	直腸肛門機能回復訓練	日本大腸肛門病学会
118	低侵襲経肛門的局所切除術 ※MITAS	日本大腸肛門病学会
119	膿皮症根治術(簡単なもの)	日本大腸肛門病学会
120	膿皮症根治術(複雑なもの)	日本大腸肛門病学会
121	超音波エラストグラフィ	日本超音波医学会 日本乳癌学会
122	長期処方判断料	日本てんかん学会
123	内臓脂肪量測定(腹部CT法)	日本動脈硬化学会 日本肥満学会
124	Apo蛋白B-48精密測定(化学発光酵素免疫測定法)	日本動脈硬化学会
125	Small, dense LDL(低比重リポ蛋白)	日本動脈硬化学会
126	リンパ球低比重リポ蛋白受容体(LDL受容体)活性測定法	日本動脈硬化学会
127	胸腔鏡下胸腺摘除術(広汎)	日本内視鏡外科学会
128	腹腔鏡下腹壁瘻痕ヘルニア手術	日本内視鏡外科学会
129	頭蓋内神経内視鏡下手術	日本脳神経外科学会
130	経皮的脳血管造影除去術	日本脳神経血管内治療学会
131	尿管形成術	日本泌尿器科学会
132	膀胱頸部形成術	日本泌尿器科学会
133	女兒外陰腫形成術	日本泌尿器科学会
134	皮膚病像撮影料	日本皮膚科学会

	技術名	申請団体
135	ワンデイパソロジー診断料加算	日本病理学会
136	ワンデイパソロジー病理組織標本作製加算	日本病理学会
137	インターロイキン-6(IL-6)血中濃度迅速測定	日本腹部救急医学会
138	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	日本腹部救急医学会
139	大腸軸捻転症解除術(内視鏡による) 内視鏡的結腸軸捻転解除術	日本腹部救急医学会
140	経静脈電極除去術(レーザーシースを使用する場合)	日本不整脈学会
141	膻え込み型ループ式連続モニター装置膻え込み術	日本不整脈学会
142	膻え込み型心臓不整脈治療器の本体除去術	日本不整脈学会
143	遠隔放射線治療計画	日本放射線腫瘍学会
144	摂食機能訓練用義歯	日本補綴歯科学会
145	新しい全身麻酔技術の評価(1)全静脈麻酔法	日本麻酔科学会
146	新しい全身麻酔技術の評価(2)低流量麻酔	日本麻酔科学会
147	麻酔科医によるモニタードケア(MAC)	日本麻酔科学会
148	硬膜外無痛分娩	日本麻酔科学会
149	経皮酸素ガス分圧測定	日本脈管学会
150	輸血後肝炎ウイルス関連検査	日本輸血・細胞治療学会
151	運動点ブロック	日本リハビリテーション医学会
152	認知症短期集中リハビリテーション	日本リハビリテーション医学会
153	コンピューターによる筋力検査	日本リハビリテーション医学会
154	手指巧緻性機能検査	日本リハビリテーション医学会
155	血管内皮機能検査(FMD)	日本臨床検査医学会 日本動脈硬化学会
156	生理機能検査管理加算	日本臨床検査専門医会
157	がん薬物療法管理加算(注射)	日本臨床腫瘍学会
158	ドセタキセルにより誘発される爪障害・脱毛防止の冷熱療法	日本臨床腫瘍学会
159	皮膚・軟部組織損傷創洗浄	日本臨床整形外科学会
160	小関節部テーピング	日本臨床整形外科学会
161	透視下関節内注射	日本臨床整形外科学会
162	関節腔洗浄(複雑)	日本臨床整形外科学会
163	下甲介膜レーザー焼灼術	日本レーザー医学会
164	気管支腫瘍焼灼術(気管支鏡下レーザーによる)	日本レーザー医学会
165	食道悪性腫瘍レーザー焼灼術	日本レーザー医学会
166	関節鏡下肘関節内遊離体レーザー破砕術	日本レーザー医学会
167	胃悪性腫瘍レーザー焼灼術	日本レーザー医学会

その他の既存技術  
(有効性・成熟度が低い又は安全性・倫理性・社会的妥当性等から問題有りとなされたもの等)

	技術名	申請団体
1	血漿交換療法	日本アフェリシス学会 日本腎臓学会
2	電子画像管理加算	日本医学放射線学会 日本磁気共鳴医学会
3	移植用腎採取術(生体)	日本移植学会
4	同種腎移植術における腎血管再建術加算	日本移植学会
5	経皮的塞栓術・腸管/腸間膜出血・緊急止血	日本IVR学会
6	経皮的塞栓術・胸部出血	日本IVR学会
7	経皮的塞栓術・後腹膜腔/腹壁・緊急止血	日本IVR学会
8	経皮的塞栓術・四肢動脈・緊急止血	日本IVR学会
9	経皮的止血術	日本IVR学会
10	画像等手術支援加算	日本IVR学会
11	消炎鎮痛処置複数部位加算	日本運動器リハビリテーション学会
12	腎盂尿管ファイバースコープ	日本Endourology・ESWL学会
13	膀胱皮膚瘻造設術	日本Endourology・ESWL学会
14	尿道弁内視鏡切開術	日本Endourology・ESWL学会
15	温泉を用いた運動浴	日本温泉気候物理医学会 日本リハビリテーション医学会
16	ボジトロン断層撮影	日本核医学会
17	顎補綴の作製	日本顎顔面補綴学会
18	外来管理加算点数以下の眼科学的諸検査	日本眼科医会
19	屈折検査	日本眼科学会
20	乳幼児視力測定	日本眼科学会
21	外来化学療法加算	日本がん看護学会
22	厚生労働大臣が定める疾患に起因した咬合異常に対する歯科矯正治療	日本矯正歯科学会
23	顎変形症に起因した咬合異常に対する歯科矯正治療	日本矯正歯科学会
24	厚生労働大臣が定める疾患、及び顎変形症に起因した咬合異常に対する歯科矯正治療	日本矯正歯科学会
25	高齢者心大血管手術	日本胸部外科学会
26	画像等手術支援加算 実物大臓器実体モデルによるもの	日本形成外科学会
27	胸腔鏡下食道悪性腫瘍根治術	日本外科学会
28	冠動脈、大動脈バイパス移植術	日本外科学会 日本心臓血管外科学会
29	弁置換術	日本外科学会 日本心臓血管外科学会
30	大動脈瘤切除術	日本外科学会 日本心臓血管外科学会
31	外来化学療法	日本外科学会
32	結核菌群リファンピシン耐性遺伝子固定検査	日本結核病学会
33	高気圧酸素治療:スモン	日本高気圧環境・潜水医学会
34	脊柱管狭窄症等を含む脊髄神経疾患に対する高気圧酸素治療	日本高気圧環境・潜水医学会

※  
※  
※

	技術名	申請団体
35	脳血管疾患等リハビリテーション料	日本口腔外科学会
36	睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療	日本口腔外科学会
37	イヌリンクリアランスの生体検査としての診療報酬算定の適正化要望	日本高血圧学会 日本腎臓学会
38	EGFR遺伝子変異検査	日本呼吸器学会
39	C157 酸素ボンベ加算、C158酸素濃縮装置加算 C159 液化装置加算(機器貸与、保守・管理)	日本呼吸器学会 日本リハビリテーション医学会
40	経皮的動脈血酸素飽和度測定(1日につき)	日本呼吸器学会
41	強制陰圧負荷法によるフローリミテーション測定	日本呼吸器学会
42	終夜経皮的動脈血酸素飽和度測定	日本呼吸器学会
43	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料	日本呼吸器学会
44	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料 経鼻的持続陽圧呼吸療法用治療器加算	日本呼吸器学会
45	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料	日本呼吸器学会
46	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料	日本呼吸器学会
47	縦隔悪性腫瘍手術 2.摘出・広汎	日本呼吸器外科学会
48	気管・気管支ステント留置術(硬性鏡)	日本呼吸器内視鏡学会
49	気管・気管支ステント留置術(軟性鏡)	日本呼吸器内視鏡学会
50	AIPC(非侵襲性歯髄覆罩)	日本歯科保存学会
51	抜髄、感染根管処置、根管貼薬、根管充填、加圧加算における4根管加算	日本歯科保存学会
52	自己血貯血(液状保存)(全血200mlごとに)	日本自己血輸血学会
53	自己血貯血(凍結保存)(全血200mlごとに)	日本自己血輸血学会
54	術中術後自己血回収術(濃縮、洗浄によるもの)	日本自己血輸血学会
55	歯周疾患処置(P処置)	日本歯周病学会
56	加圧根管充填の状態を確認するためのエックス線撮影	日本歯内療法学会
57	ネブライザー	日本耳鼻咽喉科学会
58	RSウイルス抗原精密測定	日本小児科医会 日本小児循環器学会
59	先天性代謝異常検査(尿中有機酸分析)	日本小児科学会
60	CT・MRI検査における子どもの主体性を引き出すケア技術(プレバレーション)	小児看護学会
61	小児のスパイロメーターによる肺機能検査	日本小児呼吸器疾患学会
62	歯根未完成永久歯の根管処置法	日本小児歯科学会
63	四肢血管拡張術および血栓除去術	日本静脈学会
64	重度褥瘡処置	日本褥瘡学会
65	神経学的診察技術料	日本神経学会 日本神経治療学会
66	在宅患者訪問診療料、在宅患者訪問看護・指導料	日本神経治療学会
67	冠動脈内血栓溶解療法 経皮的冠動脈ステント留置術	日本心血管インターベンション学会

	技術名	申請団体
68	埋込型補助人工心臓装着術	日本人工臓器学会
69	埋込型補助人工心臓	日本人工臓器学会
70	終夜睡眠ポリグラフィ	日本睡眠学会 日本呼吸器学会
71	ストーマ処置料	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
72	外来迅速検体検査加算	日本整形外科学会
73	在宅自己注射指導管理料	生殖看護学会
74	入院精神療法	日本精神科病院協会
75	入院生活技能訓練療法	日本精神科病院協会
76	精神科退院前訪問指導料	日本精神科病院協会
77	精神科訪問看護指導料	日本精神科病院協会
78	通院・在宅精神療法の時間外・休日・深夜加算	日本精神科病院協会
79	標準型精神分析療法	日本精神分析学会
80	在宅患者通院指導加算の対象となる医療機関と関係職種との拡大	聖路加看護学会
81	間欠式バルーンカテーテル	日本脊髄障害医学会
82	脊椎骨切り術	日本脊椎脊髄病学会
83	骨形成的偏側椎弓切除術及び髄核摘出術(1椎間以上に行った場合)	日本脊椎脊髄病学会
84	接着ブリッジ	日本接着歯学会
85	大腸ファイバースコープ	日本大腸肛門病学会
86	急性中毒の胃洗浄	日本中毒学会
87	脳波検査判断料	日本てんかん学会 日本リハビリテーション医学会
88	終夜睡眠ポリグラフ	日本てんかん学会
89	血圧脈波検査装置	日本動脈硬化学会
90	人工乳房による一期的乳房再建術(乳房切除後) 人工乳房による二期的乳房再建術(乳房切除後)	日本乳癌学会
91	同種皮膚移植術	日本熱傷学会
92	同種凍結死体皮膚管理料	日本熱傷学会
93	脳MRI灌流画像	日本脳卒中学会
94	脳動脈CT撮影	日本脳卒中学会
95	ヒトパルボウイルスB19グロブリン別ウイルス抗体価精密測定	日本皮膚科学会
96	皮膚科光線療法(2)長波長紫外線又は中波長紫外線療法	日本皮膚科学会
97	鶏眼、胼胝処置	日本皮膚科学会
98	創傷処理	日本皮膚科学会
99	精神科地域移行支援加算	日本病院・地域精神医学会
100	HER2遺伝子標本作製	日本病理学会
101	OSNA法による術中迅速リンパ節転移判断	日本病理学会

	技術名	申請団体
102	OSNA法病理標本作製	日本病理学会
103	術中照射療法	日本放射線腫瘍学会
104	在宅自己注射指導管理の評価(重症者管理加算の対象に追加)	訪問看護財団
105	鑄造レスト	日本補綴歯科学会
106	保険給付外補綴装置の修理、再装着	日本補綴歯科学会
107	支台築造(メタルコア)	日本補綴歯科学会
108	補強線	日本補綴歯科学会
109	補綴時診断料	日本補綴歯科学会
110	大臼歯4/5冠修復	日本補綴歯科学会
111	マスクまたは気管挿管による閉鎖循環式麻酔5の口の見直し	日本麻酔科学会
112	調剤料(注射薬調剤)	日本薬学会
113	調剤技術基本料(算定要件の緩和)	日本薬学会
114	調剤技術基本料(診療所における一回量包装調剤加算)	日本薬学会
115	調剤技術基本料(診療所における乳幼児加算)	日本薬学会
116	調剤技術基本料(注射薬調剤の評価)	日本薬学会
117	無菌製剤処理料2(対象患者の拡大)	日本薬学会
118	精神科専門療法(入院生活技能訓練療法)	日本薬学会
119	血漿成分製剤加算	日本輸血・細胞治療学会
120	リハビリテーション施設基準(疾患別リハに総合リハ施設を並列)	日本リハビリテーション医学会
121	神経学的検査	日本リハビリテーション医学会
122	平衡機能検査	日本リハビリテーション医学会
123	神経・筋検査判断料	日本リハビリテーション医学会 日本臨床神経生理学会
124	終夜睡眠ポリグラフ検査	日本リハビリテーション医学会 日本臨床神経生理学会
125	間歇的導尿(1日につき)	日本リハビリテーション医学会
126	心電図、呼吸機能検査、超音波検査に係る夜間休日加算	日本臨床検査医学会
127	平衡機能検査	日本臨床神経生理学会
128	脊椎脊髄病手術・大動脈手術にあたって脊髄誘発電位記録を行った場合の加算	日本臨床神経生理学会
129	往診料	日本臨床内科医会
130	往診料	日本臨床内科医会
131	在宅患者訪問診療料	日本臨床内科医会
132	在宅患者訪問診療料	日本臨床内科医会
133	在宅患者訪問診療料	日本臨床内科医会
134	在宅時医学総合管理料	日本臨床内科医会
135	在宅患者訪問点滴注射管理指導料	日本臨床内科医会
136	検体検査判断料	日本臨床内科医会

	技術名	申請団体
137	低出力レーザー照射	日本レーザー医学会

※の印のある提案書は「特殊総合系加算」として要望があったもの



基本診療料及び指導管理等に係る提案書、個別の技術評価ではなく制度に対する提案書

	技術名	申請団体
1	人工腎臓、持続濾過式血液濾過、血漿交換療法、血球成分除去療法	日本アフェリシス学会 日本腎臓学会 日本透析医学会
2	コーディネーター管理料	日本移植学会
3	臓器移植レシピエント外来管理料	日本移植学会
4	家族性乳がん・卵巣がんに対するBRCA1・2遺伝子検査実施時の遺伝カウンセリング	日本遺伝看護学会
5	外来管理加算	日本運動器リハビリテーション学会
6	回復期リハビリテーション病棟入院料	日本運動器リハビリテーション学会
7	運動機能管理指導料	日本運動器リハビリテーション学会
8	リンパ浮腫指導管理料	日本がん看護学会
9	慢性腎臓病患者(CKD)のセルフマネジメント教育	日本看護科学学会
10	救急外来における看護師によるトリアージ技術	日本救急看護学会
11	ストーマケア療養指導料	日本外科学会
12	抗悪性腫瘍剤動注、静注又は腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置	日本口腔外科学会
13	特定集中治療室管理料	日本集中治療医学会
14	ハイケアユニット入院医療管理料	日本集中治療医学会
15	小児特定集中治療室管理料	日本集中治療医学会
16	小児外来病児指導料	小児看護学会
17	小児入院医療管理料の施設基準の見直し	日本小児外科学会
18	小児科療養指導料の算定疾患の拡大	日本小児外科学会
19	栄養管理実施加算	日本静脈経腸栄養学会
20	退院時褥瘡対策指導料	日本褥瘡学会
21	褥瘡ハイリスク患者手術時褥瘡予防体制整備加算	日本褥瘡学会
22	臨床研修病院入院診療加算(新人看護教育体制加算)	私立医科大学協会病院部会看護部長会議
23	脳血管疾患等リハビリテーション(H001)	日本神経学会 日本神経治療学会
24	グリコアルブミン(GA)の慢性維持透析患者外来医学管理料包括からの除外	日本腎臓学会 日本透析医学会 日本糖尿病学会
25	特定疾患療養管理料	日本整形外科学会
26	包括指導管理料	専門看護師協議会
27	高度実践看護師配置加算	専門看護師協議会
28	精神病棟に関わる入院基本料の見直し	日本総合病院精神医学会
29	精神科急性期・合併症治療病棟入院料(包括新規)	日本総合病院精神医学会
30	精神科DPCの導入	日本総合病院精神医学会
31	入院時医学管理加算の精神病棟への適用	日本総合病院精神医学会
32	医師事務作業補助体制加算の精神病棟への適用	日本総合病院精神医学会
33	救命救急入院料の注2による加算(自殺患者の精神科診療)	日本中毒学会

	技術名	申請団体
34	救命救急入院料の注5による加算	日本中毒学会
35	てんかん指導料	日本てんかん学会
36	迷走神経刺激装置指導管理料	日本てんかん学会
37	非インスリン治療糖尿病患者への血糖自己測定	日本糖尿病学会
38	高齢者のインスリン療法における退院調整	日本糖尿病教育看護学会
39	初診の糖尿病療養指導	日本糖尿病教育看護学会
40	安全機器管理料2	日本放射線腫瘍学会
41	無菌製剤処理料(出来高払いへの移行)	日本薬学会
42	ITB(髄腔内/バクロフェン持続注入)療法管理料	日本リハビリテーション医学会
43	脳深部刺激療法中の刺激条件設定の指導管理料	日本臨床神経生理学会
44	ギプス包帯管理料	日本臨床整形外科学会
45	MRSAなどの難治性感染症加算	日本臨床整形外科学会

薬事法上の承認が得られていない医薬品及び医療機器等を用いる技術

	技術名	申請団体
1	穿刺技術と熱エネルギーを利用した腫瘍焼灼術(副腎)	日本Endourology・ESWL学会
2	大腸癌術後補助化学療法(FOLFOX療法)	日本癌学会
3	進行・再発の結腸直腸癌に対するXELOX±bevacizumab療法	日本癌学会
4	リツキシマブ急速静注法	日本癌学会
5	HER2陽性転移乳癌に対するトラスツマブ3週間静脈内投与	日本癌学会
6	リツキシマブ維持療法	日本癌学会
7	パニツムマブ	日本癌学会
8	ペルケイドの適応拡大	日本癌学会
9	Lenalidomide	日本癌学会
10	経皮経食道胃管挿入術	日本外科学会
11	光線照射(低出力レーザー、直線偏光近赤外線)による神経賦活治療	日本口腔外科学会
12	脾石に対する体外衝撃波破砕療法	日本消化器病学会 日本麻酔学会
13	小腸移植術(生体部分小腸移植術、移植用小腸採取術、同種死体小腸移植術)	日本小児外科学会
14	血中アディポネクチン濃度精密測定(ラテックス免疫比濁法)	日本動脈硬化学会
15	勃起障害検査 1. 短時間の場合 2. 夜間の場合	日本泌尿器科学会
16	血中アディポネクチン濃度精密測定(ラテックス免疫比濁法)	日本肥満学会
17	腸酵素阻害薬・抗菌薬腸局所持続動注療法	日本腹部救急医学会
18	BRTO (バルーン閉塞下静脈瘤塞栓術)	日本門脈圧亢進症学会
19	四肢局所麻酔料	日本臨床整形外科学会

先進医療専門家会議において保険導入等について議論する技術

	技術名	申請団体
1	穿刺技術と熱エネルギーを利用した腫瘍焼灼術(腎臓)	日本Endourology・ESWL学会
2	膀胱水圧拡張術	日本Endourology・ESWL学会
3	腹腔鏡下肝切除術	日本肝胆膵外科学会
4	顎骨腫瘍切除後のインプラント植立	日本口腔科学会
5	子宮腺筋症病巣除去術	日本産科婦人科学会
6	早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 大腸内視鏡的粘膜下層剥離術 内視鏡的大腸早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術(ESD)	日本消化器内視鏡学会 日本消化管学会 日本臨床外科学会
7	難治性の重度尿失禁に対する人工尿道括約筋埋込み術	日本腎臓病学会
8	脊椎腫瘍全摘出+再建術	日本脊椎脊髄病学会
9	椎体形成術	日本脊椎脊髄病学会
10	胎児心エコー検査 胎児心エコー法 胎児心超音波検査	日本超音波医学会 日本心エコー医学会 日本小児循環器学会
11	腹腔鏡下直腸脱手術 直腸挙上固定術	日本内視鏡外科学会
12	乳腺悪性腫瘍に対するセンチネルリンパ節生検術	日本乳癌学会
13	内視鏡下硬膜外腔造影剥離術	日本ペインクリニック学会
14	強度変調放射線治療(IMRT)	日本放射線腫瘍学会
15	陽子線治療	日本放射線腫瘍学会
16	炭素イオン線治療	日本放射線腫瘍学会
17	内視鏡(補助)下甲状腺切除術(片葉の場合、両葉の場合) 内視鏡(補助)下副甲状腺摘出術	日本臨床外科学会
18	治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌に対するKRAS遺伝子検査 進行・再発の結腸直腸がんにおけるKRAS遺伝子変異検査	日本臨床腫瘍学会 日本癌学会
19	超音波骨折治療法の適応拡大	日本臨床整形外科学会

参 考 資 料 21.11.19	参 考 資 料 21.11.18	中医協 診-2-1 21.2.25
---------------------	---------------------	----------------------

次期診療報酬改定に向けた医療技術の評価・再評価に係る  
評価方法等について（案）

概要

次期診療報酬改定に向けた新規医療技術の評価及び既存技術の再評価を実施するにあたり、当分科会において評価方法等について検討する。

医療技術評価分科会においては、平成15年度より学会等に技術評価希望書の提出を求め、医療技術評価の参考にしてきたところであるが、平成20年度改定においては、臨床医を中心としたワーキンググループによる一次評価及び当分科会における二次評価を行い、中央社会医療協議会基本問題小委員会へ報告した。次期改定においても、平成20年度改定と同様に下記のとおり実施してはどうか。

1. 分科会における評価対象技術

分科会における評価対象技術は、原則、医科診療報酬点数表第2章特掲診療料第2部（在宅医療）から第13部（病理診断）、又は歯科診療報酬点数表第2章特掲診療料第2部（在宅医療）から第14部（病理診断）に該当する技術として評価されている又はされることが適当な医療技術とする。

2. 分科会において評価対象とする評価提案書

以下の学会から提出された評価提案書（別紙）について評価を実施する。

- 日本医学会分科会、内科系学会社会保険連合、外科系学会社会保険委員会連合、日本歯科医学会分科会（認定分科会含む）の何れかに属する学会、日本薬学会、並びに看護系学会等社会保険連合

3. 評価方法

評価は2段階で実施する。

- （1次評価）臨床医を中心としたワーキンググループを設置し、専門的観点から当該技術に係る評価を実施。技術評価分科会の委員はいずれかのワーキンググループに属する。ワーキンググループは原則非公開とする。
- （2次評価）1次評価結果において高く評価された一定数以上の技術を対象に、医療技術評価分科会全体会合において、より幅広い観点から評価を実施。

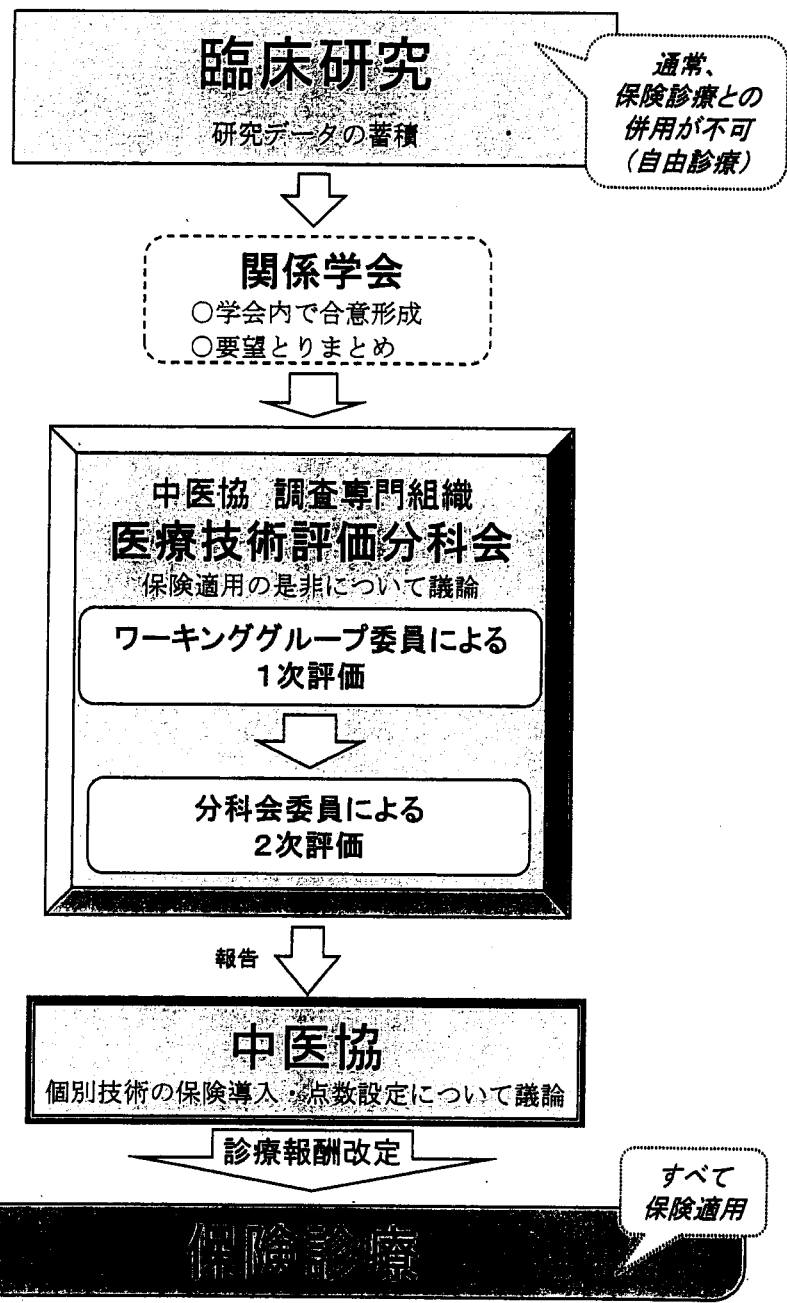
4. 評価結果の取り扱い

評価結果は中央社会保険医療協議会基本問題小委員会に報告する。

5. 実施スケジュール

平成21年3月上旬	提案書配布
6月19日	提出締め切り、重複・薬事法などの確認
7～9月	ワーキンググループによる評価
10月以降	1次評価終了、医療技術評価分科会にて2次評価 評価結果を中央社会保険医療協議会基本問題小委員会に報告

個々の医療技術が保険適用されるまでの基本的な流れ



医療技術評価提案書（保険未収載技術用）【概要版】

申請団体名 \_\_\_\_\_  
 代表者名 \_\_\_\_\_  
 提出年月日 平成 21 年 月 日

※ 添付資料はポイントのみを、本稿に併記されている様式を変更することなく、空欄を埋める形で記載し、1枚に収めること。欄外には記載しないこと。  
 ※ 保険既収載の技術であっても、対象疾患の適用拡大等に係る評価である場合は、本用紙を用いること。  
 ※ 技術そのものが新設であっても、すでに保険診療の中で認められているものについては、「保険既収載技術用」を用いること。

技術名	
技術の概要	
対象疾患名	
保険収載の必要性のポイント	
【評価項目】	
①有効性 ・治癒率・死亡率・QOLの改善等 ・学会のガイドライン等 ・エビデンスレベルの明確化	エビデンスレベル: I II III IV V VI *エビデンスレベルについては別紙参照の上記載すること
②安全性 ・副作用等のリスクの内容と頻度	
③普及性 ・年間対象患者数 ・年間実施回数等	年間対象患者数 _____ 人 年間実施回数 (1人あたり) _____ 回
④技術の成熟度 ・学会等における位置づけ ・難易度 (専門性・施設基準等)	
⑤倫理性・社会的妥当性 (問題点があれば記載)	
⑥妥当と思われる診療報酬の区分 (1つに○) 妥当と思われる点数及びその根拠 (新設の場合)	C在宅・D検査・E画像・F投薬・G注射・Hリハビリ・I精神・J処置・K手術・L麻酔・M放射線・N病理・その他 点数 _____ 点
⑦代替する保険既収載技術との比較	当該技術の導入より代替される既収載技術 (区分番号と技術名) _____ ) ・効果 (安全性等を含む) の比較 ・費用の比較
⑧予想される医療費への影響 (年間) (影響額算出の根拠を記載する。) ・予想される当該技術に係る医療費 ・当該技術の保険収載に伴い減少が予想される医療費 (費用-効果分析などの経済評価を実施していれば記載可)	予想影響額 _____ 円 増・減 *増加と記載されたことにより技術への評価が変わるものではない
⑨その他	

医療技術評価提案書（保険未収載技術用）【詳細版】

申請団体名

代表者名

提出年月日 平成21年 月 日

- ※ 概要版に記載した内容の背景、根拠、算術方式等について4枚を上限として記載する。
- ※ 本稿に既に記載されている様式を変更することなく、空欄を埋める形で記載すること。欄外には記載しないこと。
- ※ 必要があれば、海外のデータを用いることも可能。

技術名	
技術の概要	
対象疾患名	
保険収載の必要性のポイント	
<b>【評価項目】</b>	
①有効性 ・ 治療率・死亡率・QOLの改善等 ・ 学会のガイドライン等 ・ エビデンスレベルの明確化	エビデンスレベル: I II III IV V VI *エビデンスレベルについては別紙参照の上記載すること
②安全性 ・ 副作用等のリスクの内容と頻度	
③普及性 ・ 年間対象患者数 ・ 年間実施回数等	年間対象患者数 人 年間実施回数 回
④技術の成熟度 ・ 学会等における位置づけ ・ 難易度（専門性・施設基準等）	
⑤倫理性・社会的妥当性 （問題点があれば記載）	
⑥妥当と思われる診療報酬の区分 （1つに○）	C在宅・D検査・E画像・F投薬・G注射・Hリハビリ・I精神・J処置・K手術・L麻酔・M放射線・N病理・その他
妥当と思われる点数及びその根拠 （新設の場合）	点数 点
⑦代替する保険既収載技術との比較 （当該技術の導入により代替することが予想される既収載技術）	当該技術の導入より代替される既収載技術 無・有  （区分番号と技術名）
・ 効果（安全性等を含む）の比較	
・ 費用の比較	

⑧予想される医療費への影響（年間）	予想影響額 円 増・減 *増加と記載されたことにより技術への評価が変わるものではない
(影響額算出の根拠を記載する。) ・ 予想される当該技術に係る医療費 ・ 当該技術の保険収載に伴い減少が予想される医療費 (費用-効果分析などの経済評価を実施していれば記載可)	
⑨当該技術の海外における公的医療保険（医療保障）への収載状況	
⑩当該技術の先進医療としての取扱い	当該技術は先進医療として a. 承認を受けている b. 届出されたが承認されなかった c. 届出中 d. 届出はしていない e. 把握していない
その他	
関係学会、代表的研究者等	
担当者、連絡先（住所、電話番号、ファックス番号、E-MAIL）	

⑪当該技術に医薬品を用いる場合、その主なものの内容を記載  
 \* 薬事法内容等不明な場合は添付文書を読むか、製造販売会社等に関わらせること。

名称(販売名、一般名)	薬事法の承認の有無	薬事法の「使用目的、効能又は効果」	薬価記載(保険収載)の有無
	有・無 (承認番号)		有・無
	有・無 (承認番号)		有・無
	有・無 (承認番号)		有・無
	有・無 (承認番号)		有・無

⑫当該技術に医療機器を用いる場合、その主なものの内容を記載  
 \* 薬事法内容等不明な場合は添付文書を読むか、製造販売会社等に関わらせること。

名称(販売名、一般名)	薬事法の承認の有無	薬事法の「使用目的、効能又は効果」	保険収載の有無	特定保険医療材料の有無
	有・無 (承認番号)		有・無	該当・非該当 ↓ 番号: 名称: 価格:
	有・無 (承認番号)		有・無	該当・非該当 ↓ 番号: 名称: 価格:
	有・無 (承認番号)		有・無	該当・非該当 ↓ 番号: 名称: 価格:
	有・無 (承認番号)		有・無	該当・非該当 ↓ 番号: 名称: 価格:

医療技術再評価提案書(保険既収載技術用)

申請団体名

代表者名

提出年月日 平成21年 月 日

- \* 本紙に既に記載されている様式を変更することなく、空欄を埋める形で記載し、1枚に納めること。欄外には記載しないこと。
- \* 技術そのものが新設であっても、すでに保険診療の中で認められているものについては、本用紙を用いること。
- \* 必要があれば欄外のデータを用いることも可。

技術名	
診療報酬区分(1つに〇)	C在宅・D検査・E画像・F投薬・G注射・Hリハビリ・I精神・J処置・K手術・L麻酔・M放射線・N病理・その他
診療報酬番号	
技術の概要	
再評価区分	1. 算定要件の見直し(施設基準、回数制限等) 2. 点数の見直し(増点) 3. 点数の見直し(減点) 4. 保険収載の廃止 5. その他( )
具体的な内容	
【評価項目】	
①再評価の理由	
②普及性の変化 ・年間対象患者数の変化 現在 人→ 人 増・減・変化無し ・年間実施回数の変化 現在 人→ 人 増・減・変化無し	
③予想される医療費へ影響(年間) (影響額算出の根拠を記載する。) ・予想される当該技術の医療費 ・当該技術の保険収載に伴い減少すると予想される医療費	予想影響額 円 増・減
④算定要件の見直し等によって、新たに使用される医薬品医療機器(未採用技術の例にならって記載)	
その他	
関係学会、代表的研究者等	
担当者 連絡先(住所、電話番号、ファックス番号、E-MAIL)	

保険未収載技術 一次評価 評価票

番号：  
評価対象技術：  
評価者：  
評価結果

評価項目	評価結果	コメント	事務局記載欄
1. 技術の有効性・成熟度（含むデータの質・信頼度）について	1 2 3 4 5 (低 ⇨ 高)		
2. 安全性・倫理性・社会的妥当性の観点から見た、保険収載の適切性について	問題あり 問題なし		
3. 普及性に係るデータ等の妥当性について	低 中 高		
4. 実施施設の限定について	1. 先進医療とすべき 2. 施設基準を設けるべき 3. 必要なし		

(評価上の留意事項)

- ・「1. 技術の有効性・成熟度について」は、提案書①有効性及び④技術の成熟度に記載された内容を、エビデンスレベル等のデータの質・信頼度も含め総合的に評価し、該当点数を○で囲むこと。
- ・「2. 安全性・倫理性・社会的妥当性の観点から見た、保険収載の適切性について」は、提案書②安全性及び⑥倫理性・社会的妥当性に記載された事項を評価し、保険収載の適切性について問題あり・なしを判断すること。
- ・「3. 普及性に係るデータの妥当性について」は、提案書③普及性に記載された内容等について、臨床的観点からその妥当性を3段階（低、中、高）で評価し、該当項目を○で囲むこと。
- ・「4. 実施施設の限定について」は、提案書④技術の成熟度等を踏まえ、当該技術は保険収載に至るにはまだ十分普及していないため先進医療としての取扱いが妥当である、又は保険収載するにあたり施設基準等を用いた実施施設の限定が必要である、と判断した場合は、それぞれ1. 又は2.（それ以外は3.）を○で囲むこと。
- ・必要に応じて「コメント」欄にコメントを記載すること。

なお、「事務局記載欄」は、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点について記載するものであり、評価に際しては参考として用いること。

保険未収載技術 二次評価 評価票

番号：  
評価対象技術：  
評価者：  
評価結果

評価項目	評価結果	コメント	事務局記載欄
1. 当該技術の保険収載に係る必要性・妥当性について	1 2 3 4 5 (低 ⇨ 高)		
2. 実施施設の限定について	1. 先進医療とすべき 2. 施設基準を設けるべき 3. 必要なし		


(評価上の留意事項)

- ・「1. 当該技術の保険収載の必要性・妥当性について」は、一次評価の結果及び提案書に記載された内容を総合的に評価し、該当点数を○で囲むこと。
- ・特に、提案書⑥予想される医療費への影響については、影響額の多寡のみだけでなく、当該技術が保険収載されることにより国民の健康、保険財政等へもたらす影響を総合的に勘案し、評価を実施すること。
- ・「2. 実施施設の限定について」は、一次評価結果、提案書③普及性、④技術の成熟度、⑤倫理性・社会的妥当性及び⑥予想される医療費への影響等を踏まえ、当該技術は先進医療としての取扱いが妥当である、又は保険収載するにあたり施設基準等を用いた実施施設の限定が必要である、と判断した場合は、それぞれ1. 又は2.（それ以外は3.）を○で囲むこと。
- ・必要に応じて「コメント」欄にコメントを記載すること。

なお、「事務局記載欄」は、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点について記載するものであり、評価に際しては参考として用いること。

保険既収載技術 一次評価 評価票

番号：  
 評価対象技術：  
 評価者：  
 評価結果

評価項目	評価結果	コメント	事務局記載欄
1. 再評価の必要性・ 妥当性について	1 2 3 4 5 (低  高)		
2. 普及性に係るデー タの妥当性について	低 中 高		


(評価上の留意事項)

- ・「1. 再評価の必要性・妥当性について」は、提案書①再評価の理由を、データの質・信頼度も含め総合的に評価し、該当点数を○で囲むこと。
- ・「2. 普及性に係るデータの妥当性について」は、提案書②普及性の変化に記載された内容等について、臨床的観点からその妥当性を3段階（低、中、高）で評価し、該当項目を○で囲むこと。
- ・必要に応じて「コメント」欄にコメントを記載すること。

なお、「事務局記載欄」は、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点について記載するものであり、評価に際しては参考として用いること。

保険既収載技術 二次評価 評価票

番号：  
 評価対象技術：  
 評価者：  
 評価結果

評価項目	評価結果	コメント	事務局記載欄
1. 再評価の必要性・ 妥当性について	1 2 3 4 5 (低  高)		

(評価上の留意事項)

- ・「1. 再評価の必要性・妥当性について」は、一次評価の結果及び提案書に記載された内容を総合的に評価し、該当点数を○で囲むこと。
- ・特に、提案書⑥予想される医療費への影響については、影響額の多寡のみだけでなく、当該技術が再評価されることにより国民の健康、保険財政等へもたらす影響を総合的に勘案し、評価を実施すること。
- ・必要に応じて「コメント」欄にコメントを記載すること。

なお、「事務局記載欄」は、事務局が提案書記載内容の確認を行った際等に気づいた点について記載するものであり、評価に際しては参考として用いること。